お客様に実践して頂きたい
まつげエクステンション取扱説明書

実践して頂く目的　アフターケアでもっと長い期間まつげを美しく・・・

まつげエクステンション（以下エクステ）はとても繊細です。故にお客様にアフターケアを正しく行って頂くことにより、目元の美しさを長期間維持することが可能になります。又、エクステを丁寧に大切に扱うことは、同時に自まつげへの負担を最小限に抑えることにもつながります。下記のお取扱説明をお読み頂き、正しいアフターケアを実践下さいますようお願い申し上げます。

施術後の注意

施術後６時間程度は洗顔、入浴、サウナ、ホットヨガ、水泳等、高温・多湿の環境は避けてください。エクステ専用グルー（以下グルー）は、装着後数分で外見上は乾いたように見えますが、完全には乾いていません。この状態で水分が付着すると早く外れる原因となります。又、グルーが白く変色する可能性があります。

洗顔時の注意

①クレンジングはなるべくオイルフリーのクレンジングをご使用ください。オイル成分はエクステと自まつげの境目に浸透しやすく、毎日のご使用によってエクステが早く外れる原因になります。

②クレンジング・洗顔はまつげに負担をかけずに行ってください。無造作に擦るのではなく、エクステに触れないように、まぶたの上側から横方向に指を動かしてやさしく行ってください。

③シャワーは直接顔に当てないでください。強い水圧がエクステに当たると方向が変わってしまったり、早く外れる原因になります。手の平もしくは洗面器にお湯を溜めてから優しく洗い流してください。

④洗顔後、顔を拭く際はクレンジング・洗顔時と同じようにまぶたの上側から優しく押さえて水分を拭き取ってください。タオルの繊維が引っ掛かることがあるため注意が必要です。又、まつげに水分が残っている場合はドライヤーで乾かすか、コットン等で優しく挟み拭き取ってください。

スキンケア時の注意

化粧水をコットンで付ける場合に、まつげ付近をパッティングする際はご注意ください。コットンの繊維がエクステに絡んでしまう恐れがあります。目元付近は指で馴染ませると良いでしょう。油脂分の入っている乳液やクリーム等がエクステに付着した場合は濡らしたコットン・綿棒で優しく拭き取ってください。

メイク時の注意

①アイライナーを使用する際は、硬いペンシルやジェルライナーを使用するとエクステの根元が擦れて負荷がかかり外れやすくなります。柔らかいジェルライナーまたはリキッドライナーをご使用ください。

②アイシャドウやファンデーションがエクステに付着した場合は、濡らした綿棒で拭き取ってください。汚れが目立つ場合はクレンジングローションを綿棒に馴染ませて優しく拭き取りましょう。

③マスカラのご使用はお控えください。マスカラを落とす為のクレンジングは、マスカラ未使用時に比べエクステへの負荷が大幅に増加し外れやすい原因となります。どうしても使用したい時はエクステ専用マスカラのご使用をお勧めします。

④ビューラー（挟むタイプ）のご使用はお控え下さい。エクステに負荷がかかる為外れやすくなります。又、自まつげが抜ける原因になります。まっすぐな自まつげが気になる場合はホットビューラーをご使用ください。

就寝時の注意　うつ伏せで寝ないで！

うつ伏せや、まつげが枕等に圧迫された状態が長時間続くと、エクステに癖がついてしまいます。又、方向が変わったり折れたり外れたりする恐れがあります。可能な限り仰向けでの就寝をお勧めいたします。

外れかけの際の注意　無理に外さないこと！

エクステが半分以上外れると、残っているエクステと自まつげのバランスが気になる方もおられます。その際、無理に自分で外そうとしてはいけません。専用のリムーバーを用いずに外そうとすると、自まつげの損傷・損失につながります。まずは装着したサロンの専門スタッフにご相談ください。

Copyright (C) 2010 MATSUKAZE Co,.Ltd. All Right Reserved.